

## 活動指針

スペシャルオリンピックスの使命は、知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるい、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供することです。

※スペシャルオリンピックスでは活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼んでいます。



## 団体の特徴

スペシャルオリンピックスは知的障害のある人達に日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。この活動は故ケネディ大統領の妹"ユニス・ケネディ・シュライバー"が知的障害のある人たちの可能性を広げ、彼等に対する社会の否定的な固定観念や差別態度を変えたいという思いから始まりました。そして、彼女の信念は世界中に広がり、現在、世界174か国で約510万人のアスリートと100万人以上のボランティアがスペシャルオリンピックスの活動に参加しています。また、日本では47地区組織で活動を展開し、約8,480人のアスリートが活動に参加しています。

## 主な活動内容

- ナショナルゲーム(全国大会)の開催: 4年に1度、夏季・冬季での開催
- 世界大会への日本選手団の派遣: 4年に1度開催される夏季・冬季世界大会の他、所属するアジアパシフィック地域内の国々が主催する競技会・招待大会等に日本選手団を派遣
- ボランティア・コーチの育成: 日常プログラムをサポートするコーチを対象とした人材育成の取り組み
- アスリート・リーダーシップ・プログラム(ALPs/アルプス): 競技者として参加するだけでなく、スペシャルオリンピックスで幅広く活動し、アスリートの可能性を広げるためのプログラム
- ヘルシー・アスリート・プログラム(HAP): 競技会などで実力を最大限に発揮できるよう健診を行い、健康に対する意識や知識の啓蒙による生活の質の向上を目指す活動

## ご寄付いただいた場合

### ◆寄付金は寄附金控除の対象になります。

- ・ 寄付金の領収書を郵送します。  
寄附金控除を受けるためには、確定申告の際に寄付金の領収書を添付してください。

### ◆活動内容を報告します。

- ・ 事業報告・活動報告をお送りします。

### ◆その他

- ・ ご寄付をいただいた方に感謝を込めてお礼状をお送りしております。
- ・ ご寄付をいただいた場合、任意でご氏名を広報媒体に掲載する場合があります。

## 団体連絡先

### 公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目22-1 西新橋2丁目森ビル7階  
TEL:03-6809-2034(火曜日～土曜日:9:30～17:30) FAX:03-3436-3666  
URL:http://www.son.or.jp

## ご支援でできること

ご寄付は、スペシャルオリンピックス日本(SON)が実施する、スポーツを通じて知的障害者の社会参加を応援する活動に活用させていただきます。

### SONは、アスリートの様々なチャレンジを支援する事業を行っています。

- ナショナルゲーム(全国大会)の開催
- 世界大会への日本選手団の派遣
- ボランティア・コーチの育成 など

### ナショナルゲーム(全国大会)の開催 ～継続的なスポーツトレーニングの発表の場～

SONは4年に1度、夏季・冬季のナショナルゲームを開催しています。大会・競技会は、日常のスポーツトレーニングとは全く違う環境で、アスリートが不安や緊張と戦いながら、自分が出れるようになったことすべてを発揮するチャレンジの場です。また、ナショナルゲームは翌年に開催される世界大会の国内選考を兼ねています。



### 世界大会への日本選手団の派遣 ～スポーツを通して、社会へ、世界へ。～

SONは世界大会、海外の招待大会に日本選手団を派遣しています。海外で開催される大会・競技会は、地区のコーチ、アスリートと選手団として活動します。選手団の活動を通して、競技性の向上だけでなく、より多くの人との出会い、生活面での自立など、アスリートの社会性を広げ、新たな目標や次へのステップにつながる機会となっています。



### ボランティア・コーチの育成 ～コーチクリニック～

SONに参加している知的障害のアスリートだけでなく、定期的に行っている日常プログラムをサポートするコーチを対象として、コーチクリニックや認定コーチ研修会を行い、人材育成にも取り組んでいます。コーチ・ボランティアとして参加する方のために知的障害のあるアスリートについて、また競技について等、様々な研修会を提供しています。



スペシャルオリンピックスでは、スポーツをすること自体がアスリートたちの最終目標であるとは考えていません。スポーツは、彼らの可能性を伸ばすために適した最良の方法の一つだと考えています。スペシャルオリンピックスの最大の目標は、アスリートたちのさまざまな能力を高めること、彼らに自信と勇気を持ってもらうこと、そして彼らの心と体を成長させることにあります。

『スペシャルオリンピックスで大切なものは最も強い体や目を見張らせるような記録ではない。

それは各個人のあらゆるハンディに負けない精神である。

この精神なくしては勝利のメダルは意味を失う。しかし、その気持ちがあれば決して敗北はない。』

創設者 ユニス・ケネディ・シュライバー

トレーニングや競技の現場で身につけたことが、アスリートの人生において彼らの個人の向上や自立、社会参加に繋がることを目指し、そのための機会を継続的に提供していきたいと考えています。

